



アントレプレナーシップ特別授業



9月4日(月)に1年2組にて、昨年度、本校を卒業した武蔵野大学アントレプレナーシップ学部の金城徹大さんが大学での学びや学習環境などのお話をいただきました。

アントレプレナーシップ(起業家精神)が高い志と倫理観に基づき、失敗を恐れずに踏み出し、新たな価値を創造していくマインドであること、大学での学びについて、「あなたの夢は何ですか?」をテーマにした演習などを行いました。演習で自分の夢を話し、理由を考えたり質問に答えたりする中で、自分の夢について整理できている様子でした。

高校を卒業して半年で、人前でこんなに話をする事ができていることに驚く後輩に向けて、金城徹大さんは、高校時代の部活動の経験から、将来の夢が見つかったと伝えていました。今回の貴重な機会を与えていただいた金城徹大さんと西村先生に心よりお礼申し上げます。

首里高敷地から文化財出土

改めて本校が琉球王国とつながりが深い、歴史と伝統の上に立脚していることを実感できる発見でした。

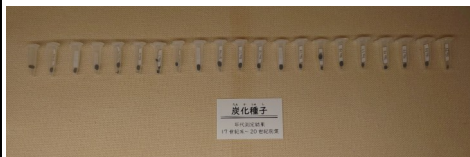
櫛園跡は、琉球王国の正史「球陽」に記述があることから、今回の出土品が文献資料と結びつく貴重な発見だとされるそうです。

櫛園跡は、琉球王国の正史「球陽」に記述があることから、今回の出土品が文献資料と結びつく貴重な発見だとされるそうです。



校舎改築に伴う文化財発掘調査で、本校敷地内で琉球王朝時代の種子が発見されました。

首里高校の敷地は琉球王国時代は「大美(うふみ)御殿」という琉球国王の別邸でしたが、今回の種子が発見されたのは、螺鈿(らでん)細工の材料として加工されたヤコウガイの中心で、隣接する隣接する「櫛園(はじえん)跡」から運ばれた土に混ざっていたものと考えられるそうです。



卒業生講話が行われました



首里高校64期生の棚原咲野さんが9月8日(金)に来校し、「海外で働きたい・留学したい君へ」海外で活躍できる人材とは?というテーマで卒業生講話が行われました。

棚原さんは琉球大学在学中にハワイ大学交換留学を経て、テキサス大学にてMBA(経営学修士号)を取得、在米日系企業やスタートアップ企業で活躍するグローバルな方です。講話には予定を超える34名の生徒が参加し、講話終了後も下校時刻ぎりぎりまで質問が続き、本校卒業生の自らの経験を通じて、今後世界で活躍するためのスキルとチャレンジを学ぶ貴重な機会となりました。

多忙な中、ご講話いただいた棚原咲野さん、企画・運営した3学年主任の宮里先生ありがとうございました。



沖縄バスケットボール100年祭



今年バスケットW杯が沖縄で開催され連日大盛況でしたが、今回、そのバスケットW杯を盛り上げようと、首里高校の有志らが頑張っ「沖縄バスケットボール100年祭」に取り組みました。

その主な内容は、100年前に首里城正殿前にあったリングの復元と、世界選手権の開催される8月25日~9月3日に観光客をおもてなしするプロジェクトです。中心のひとり3年生の田仲煌洋さんは、立派なHPも作成して発信に努めた他、復元リングは9月16日(土)の首里高祭でも展示される予定です。

首里高生の素晴らしい資質と日頃の探究活動が社会での実践に結びついた大変素晴らしい成果だと思えます。関係者全てに大きな拍手を送りたいと思います!

